

## 校長室だより第 1 号（令和 5 年 4 月 6 日）

この 4 月に尾高正浩校長の後任として松ヶ丘小学校に着任いたしました吉田英明（よしだ ひであき）です。保護者の皆さま、地域の皆さま、どうぞよろしくお願ひします。

4 月 3 日に 12 人の新しい教職員が着任し、松ヶ丘小学校のメンバーとして新年度準備を始めました。世間では「働き方改革」と言われていますが、子どもたちと素敵な出会いをするために職員一同、遅い時間まで頑張っていました。今日の始業式で、きっと良い出会いをすることができたはずです。

松ヶ丘小学校は、56 名の新 1 年生と合わせて、児童総数 344 名、15 学級とことばの教室での出発となります。

新型コロナウイルスもずいぶんと落ち着いて参りました。学校でも本日より、マスクの着脱は個人の判断ということになりました。しかし、まだマスクをしている児童がほとんどです。マスクをしている児童はまだ不安に感じているのでしょう。それは当然だと思ひます。マスクをしている期間は同じ 3 年でも、私の場合は 3/58（58 歳なので）ですが、1 年生にとっては 3/6、3 歳までの記憶があやふやだとすると人生のほとんどでマスクを着けていたことになるのですから。

「マスクをしている子も、していない子もいます。どちらだとしても、お互いを思い合ひ、互いを尊重して楽しく過ごしていきましょう。」と始業式で話をしました。

始業式でホームページに校長先生のお便りを 50 号掲載すると約束してしまいました。

私が考えていること、日々の授業や子どもたちの様子、行事のことなど、思いつくままに書いていきます。読んでくださるとうれひです。

「松ヶ丘小学校の児童でよかった、卒業生でよかった」と思えるような学校づくりを保護者・地域の皆様とともに推進していきたくて考えております。ご支援・ご協力のほど、よろしくお願ひします。